

資源・エネルギー史事典

トピックス1712-2014

日外アソシエーツ編集部 編 A5・510頁 定価(本体13,880円+税) ISBN978-4-8169-2553-5 2015年7月刊行

1712年に実用的な蒸気機関が開発されてから現在までの3,930件

- 化石燃料の枯渇が懸念され、かつ原発事故により再生可能エネルギー利用推進が求められている現在、人々が高い関心を寄せている資源とエネルギーに関するトピックスが一覧できる年表事典です。
- 石炭、原油、天然ガスからシェールガス、メタンハイドレードなどの資源、発電システム(水力、火力、原子力、地熱、風力など)、熱エネルギー、環境問題、国際紛争まで幅広く収録しました。
- 検索に便利な「分野索引」「事項名索引」付き。

【収録トピックス例】

蒸気機関自動車を製作(1769年)／ガス灯を完成(1792年)／石炭ガスの発明(1792年)／マイケル・ファラデー、「電磁回転」を製作(1821年)／水力発電機の製作(1840年)／アメリカ・ドレーク油田で採掘開始＝近代石油産業の始まり(1859年)／ガソリン内燃機関を完成(1876年)／日本石油会社の設立(1889年)／足尾鉍毒被害(1890年)／地熱開発(1922年)／燃料電池を開発(1932年)／米国原子力管理法(マクマホン法)成立(1947年)／海底油田の発見(1951年)／ラッセル・アインシュタイン宣言(1955年)／石油輸出国機構(OPEC)の設立(1959年)／核拡散防止条約(NPT)可決(1968年)／原子力船「むつ」進水(1969年)／第1次オイルショック発生(1973年)／チェルノブイリ原子力発電所事故(1986年) …etc.

1753年

(宝暦3年)

内容見本

この年【電力】フランクリン、避雷針を発明 フランクリンは、帯電した物質をつりおろしていくと、下にある物質が尖っていると、おろした物体から電気が失われ火花が飛ばないことを発見、避雷針を提案した。翌年『電気に関する観察と実験』が刊行されると、太いに注目され、1752年にはダリパールが避

1765年

(明和2年)

この年【熱】蒸気凝縮を発明 イギリスのジェームス・ワット、蒸気機関(分離凝結器)を発明。不経済な大気圧型機関に替わる画期的な蒸気機関で、1769年に特許が成立。その後、マシュー・ボルトンと共にボルトン・アンド・ワット商會を設立し、蒸気機関の製造・販売を開始。

1945年

(昭和20年)

7.16 【核】トリニティ実験 午前5時30分、アメリカ・ニューメキシコ州ソコロ近郊のアラモゴード爆撃試験場の砂漠で世界初の核実験であるトリニティ実験が行われる。爆縮型プルトニウム原子爆弾の爆発実験で、爆発規模は約20キロトン。原爆は地上30メートルの鉄塔の上で爆発し、直径360メートル、深さ5メートルのクレーターが形成された。これにより、アメリカは世界初の核保有国となり、同年8月9日、同型の爆弾が長崎市に投下される。

1986年

(昭和61年)

4.26 【原子力】チェルノブイリ原子力発電所事故 4月26日未明、ソ連のウクライナにあるチェルノブイリ原子力発電所で爆発事故が発生、大量の放射性物質が周辺の大気中にまき散らされた。同発電所はキエフ市の北108km、チェルノブイリ市の北西15kmにある。この発電所の4号炉で、外部電源が断たれた場合に備えた実験を行っていたところ、原子炉出力が急上昇して爆発、炉心溶解が2度起こり放射性物質が多量に放出された。

2016.8

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

資源・エネルギー史事典

トピックス1712-2014

定価(本体13,880円+税) ISBN978-4-8169-2553-5

冊



9784816925535